１２　大学・大学院

[Ⅰ-12-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

・　56校で、前年度より1校増加している。

・　設置者別では、国立2校(構成比3.6％)、公立2校(同3.6％)、私立52校(同92.9％)である。

[Ⅰ-12-1表]

（２）学生数

・　250,268人（男子149,781人、女子100,487人）で、前年度より3,429人増加している。

・　設置者別では、国立29,880人(構成比11.9％)、公立16,208人(同6.5％)、私立204,180人(同81.6％)である。

・　昼夜別では、昼間248,583人(構成比99.3％)、夜間1,685人(同0.7％)である。

・　内訳は、学部228,194人(構成比91.2％)、大学院18,187人(同7.3％)、専攻科128人

(同0.1％)、別科524人(同0.2％)、その他(科目等履修生・聴講生・研究生)3,235人

(同1.3％)である。

 [Ⅰ-12-1表・統計表58・統計表61]

（３）学部学生数

・　228,194人（男子135,706人、女子92,488人）で、前年度より1,742人増加している。

・　設置者別では、国立19,030人(構成比8.3％)、公立12,502人(同5.5％)、私立196,662人(同86.2％)である。

・　昼夜別では、昼間226,713人(構成比99.4％)、夜間1,481人(同0.6％)である。

・　分野別では、社会科学関係81,180人(構成比35.6％)、人文科学関係32,129人

(同14.1％)、工学30,760人(同13.5％)の順に多い。

[Ⅰ-12-2表・Ⅰ-12-1図・統計表61]

[Ⅰ-12-2表] 　 分野別学部学生数



[Ⅰ-12-1図] 　　　　分野別学部学生数の割合



 [Ⅰ-12-2図]　女子学生の占める割合



（４）入学状況

・　大阪府内大学への入学者数は56,375人（男子33,590人、女子22,785人）で、前年度より221人増加している。

年齢別では、18歳が最も多く、45,671人(構成比81.0％)である。

　　出身高等学校所在地別にみると、近畿地方は45,542人(構成比80.8％)、大阪府内は27,936人（同49.6％）である。

　　・　大阪府内高等学校卒業者の入学者数は47,469人（男子26,175人、女子21,294人）で、前年度より598人減少している。

　　　　大学所在地別にみると、近畿地方は43,534人（構成比91.7％）、大阪府内は27,936人（同58.9％）である。

　　　　　　　 [Ⅰ-12-3表・統計表63]

[Ⅰ-12-3表]　出身高等学校所在地別大阪府内大学への入学者数と大阪府内高等学校卒業者の大学所在地別入学者数



（５）大学院学校数

・　44校で、前年度より1校減少している。

・　設置者別では、国立3校(構成比6.8％)、公立2校(同4.5％)、私立39校(同88.6％)で

　　ある。

[統計表 59]

（６）大学院学生数

・　18,187人（男子12,250人、女子5,937人）で、前年度より409人増加している。

・　設置者別では、国立8,546人(構成比47.0％)、公立3,544人(同19.5％)、私立6,097人

(同33.5％)である。

・　昼夜別では、昼間17,986人(構成比98.9％)、夜間201人(同1.1％)である。

・　課程別では、修士課程11,365人(構成比62.5％)、博士課程5,660人(同31.1％)、専門職学

位課程1,162人(同6.4％)である。

・　専攻分野別では、工学関係6,570人(構成比36.1％)、保健関係3,106人(同17.1％)、社会科学関係2,703人(同14.9％)の順に多い。

 [Ⅰ-12-1表・Ⅰ-12-4表・統計表58・統計表61・統計表65]

[Ⅰ-12-4表] 　 　　専攻分野別大学院学生数



（７）教員数（本務者）

・　14,197人(男性10,624人、女性3,573人)で、前年度より286人増加している。外国人教員(学長・副学長を除く)は758人(構成比5.3％)である。

・　設置者別では、国立3,622人(構成比25.5％)、公立1,371人(同9.7％)、私立9,204人

(同64.8％)である。

[Ⅰ-12-1表・統計表66・統計表67]

１３　短期大学

[Ⅰ-13-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

24校で、前年度より1校増加している。

 [Ⅰ-13-1表]

（２）学生数

・　9,433人（男子963人、女子8,470人）で、前年度より492人減少している。

・　昼夜別では、昼間9,251人(構成比98.1％)、夜間182人(同1.9％)である。

・　内訳は、本科9,076人(構成比96.2％)、専攻科62人(同0.7％)、別科79人(同0.8％)、その他(科目等履修生・聴講生・研究生)216人(同2.3％)である。

 [Ⅰ-13-1表・統計表68・統計表71]

（３）本科学生数

・　9,076人（男子939人、女子8,137人）で、前年度より499人減少している。

・　昼夜別では、昼間8,894人(構成比98.0％)、夜間182人(同2.0％)である。

・　分野別では、教育関係2,724人(構成比30.0％)、人文関係1,978人(同21.8％)、家政関係1,460人(同16.1％)の順に多い。

 [Ⅰ-13-1表・Ⅰ-13-2表・Ⅰ-13-1図・統計表71]

[Ⅰ-13-1図] 　　分野別本科学生数の比率

　　

[Ⅰ-13-2表] 　　分野別本科学生数



（４）本科学生の入学状況

・　大阪府内短期大学への入学者数は4,235人（男子448人、女子3,787人）で、前年度より278人減少している。

年齢別では、18歳が最も多く、3,631人(構成比85.7％)である。

　出身高等学校所在地別にみると、近畿地方は3,692人(構成比87.2％)、大阪府内は2,834人（同66.9％）である。

　　・　大阪府内高等学校卒業者の入学者数は3,623人（男子386人、女子3,237人）で、前年度より439人減少している。

　　　　大学所在地別にみると、近畿地方は3,551人（構成比98.0％）、大阪府内は2,834人

（同78.2％）である。

 　　[Ⅰ-13-3表・統計表73]

[Ⅰ-13-3表] 出身高等学校所在地別大阪府内短期大学への入学者数と大阪府内高等学校卒業者の短期大学所在地別入学者数



（５）教員数（本務者）

585人（男性249人、女性336人）で、前年度より6人減少している。外国人教員(学長・副学長を除く)は15人(構成比2.6％)である。

　[Ⅰ-13-1表・統計表75・統計表76]

１４　大学・大学院・短期大学の通信教育

[Ⅰ-14-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

5校(通信制の学部を置く大学3校、短期大学2校)で、前年度と同じである。

[Ⅰ-14-1表]

（２）学生数

・　9,686人（男子3,402人、女子6,282人）で、前年度より580人増加している。

・　内訳は、正規の課程5,304人(大学2,535人、短期大学2,769人)、科目等履修生・聴講生4,357人(大学3,675人、短期大学682人)である。

・　正規の課程の学生について、職業別では、無職3,296人(構成比62.1％)、会社(商店)員・銀行員等1,055人(同19.9％)、その他415人（同7.8％）の順に多い。 また、年齢別では、18歳～22歳2,345人(構成比44.2％)、23歳～24歳337人(同6.4％)、25歳～29歳517人(同9.7％)、30歳～39歳667人(同12.6％)、40歳～49歳694人(同13.1％）、50歳～59歳513人(同9.7％)、60歳以上231人(同4.4％)である。

 [Ⅰ-14-1表・統計表77・統計表78・統計表79]

１５　高等専門学校

[Ⅰ-15-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

1校(公立)で、前年度と同じである。

[Ⅰ-15-1表]

（２）学生数

・　867人（男子753人、女子114人）で、前年度より3人増加している。

・　内訳は、本科学生830人、専攻科、科目等履修生・聴講生37人である。

・　教員（本務者）１人当たりの学生数は12.9人で、前年度と同じである。

 [Ⅰ-15-1表・統計表81]

（３）教員数（本務者）

67人で、前年度と同じである。

 [Ⅰ-15-1表]

１６　留学生

[Ⅰ-16-1表] 　　主要指標の推移



（１）留学生数

・　9,554人（男子4,886人、女子4,668人）で、前年度より179人増加している。

・　内訳は、大学5,838人（構成比61.1％）、大学院3,535人（同37.0％）、短期大学181人（同1.9％）である。

・　費用別では、国費561人（構成比5.9％）、私費8,993人（同94.1％）である。

[Ⅰ-16-1表]

（２）国籍・地域別留学生数

・　中国6,235人（構成比65.3％）、ベトナム896人（同9.4％）、韓国・朝鮮661人

（同6.9％）の順に多い。

 [Ⅰ-16-2表・Ⅰ-16-1図・統計表83]

[Ⅰ-16-2表] 　　国籍・地域別留学生数



[Ⅰ-16-1図] 国籍・地域別留学生数の割合



アメリカ

合衆国

台湾

その他

アメリカ合衆国

（３）分野・専攻分野別留学生数

社会科学関係3,996人（構成比41.8％）、人文科学関係1,776人（同18.6％）、工学関

係1,548人（同16.2％）の順に多く、前年度より社会科学、工学、教育、その他の分野で

増加している。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[Ⅰ-16-3表・Ⅰ-16-2図]

[Ⅰ-16-3表]　　　　分野・専攻分野別留学生数



[Ⅰ-16-2図]　　　　分野・専攻分野別留学生数の割合

